
2020 年早春

有機農産物の生産行程管理者及び小分け業者

基本

東京講習会開催要項

農林水産省登録認証機関登録第 17 号
特定非営利活動法人日本有機農業生産団体中央会

期日 2020 年 2 月 27 日（木）－28 日（金）

会場

東京都千代田区

和泉橋区民館（27 日）及びふれあい会館（28 日）

定員 20 人程度（最少実施参加者 5 人）

一、参加について

この講習会には、農産物の生産や販売を行う方はもちろん、そうでなくても、どなたでもこの講習は参加できます。これから認証の取得を予定する方、すでに認証を取得されている方、いずれもの方も参加できます。

なお、認証の技術的基準に定められた講習会の受講修了資格を得るためには、この講習会のすべての講義の受講とレポートの提出が必要です。

●認証事業者のみなさんへ

この講習会の受講資格要件は、一度取得すれば JAS 法の改正などで再認証がもとめられない限り有効です。しかし、有機 JAS 規格やその解釈など追加や改正が行われています。すでに受講済みの方も 3 年おきくらいの目途で講習を受講し、情報の更新を行ってください。昨年は JAS 法の改正もありました。最新の情報で講習を行います。

二、プログラム

<27 日>（木）

受付開始 午前 10 時

開会 午前 10 時 15 分

ガイダンス 午前 10 時 15 分から 10 時 30 分

1、有機認証制度と JAS 法の決めていること及び認証要求事項

午前 10 時 30 分から正午

昼食休憩 正午から午後 1 時

2020年早春 有機農産物の生産行程管理者、小分け業者等の講習会

演習 理解度確認 有機認証制度について

午後1時から1時30分

2. 農産物の表示について

午後1時30分から午後2時30分

演習 表示の作成

午後2時30分から午後3時

休憩 10分

3. 有機栽培の基本技術及び有機農産物と慣行農産物の品質について

元筑波大学農林工学系教授 西尾道德氏（有機中央会 顧問）

午後3時10分から午後4時50分（途中休憩含む）

休憩 10分

4. 有機農産物の日本農林規格概要解説

午後5時から午後6時10分

5. 栽培から出荷まで農産物の安全管理（差分確認要求事項）

（農林水産省GAPガイドラインより）

午後6時10分から午後7時

初日終了

<28日（金）>

午前9時開場

午前9時10分開始

6. 有機農産物の日本農林規格ポイント詳細及び別表1

午前9時10分から10時10分

7. 農薬の安全管理と別表2

10時10分から10時40分

休憩 10分

演習 有機農産物JAS規格の理解

午前10時50分から11時20分

8. 有機農産物についての生産行程管理者の認証の技術的基準

午前 11 時 20 分から正午

昼食休憩 正午から 12 時 50 分

9. 生産行程管理規程及び格付規程について

12 時 50 分から午後 1 時 40 分

演習

午後 1 時 40 分から午後 2 時 40 分

休憩 10 分

10. 有機農産物についての小分け業者の認証の技術的基準解説

午後 2 時 50 分から午後 3 時 30 分

11. 小分け管理規程及び格付表示規程について

午後 3 時 30 分から 4 時 10 分

演習

受け入れ確認の検査及び小分けについて

午後 4 時 10 分から午後 4 時 50 分

レポート課題の説明・閉会

4 時 50 分から午後 5 時

午後 5 時終了

*講師の都合で、多少の時間変更等がある場合があります。

*講義以外に予定している情報提供

①天敵及び生物農薬製剤

②性フェロモン剤

以上

会場案内

和泉橋区民館



住所	神田佐久間町 1-11
アクセス方法	JR 秋葉原駅昭和通り口から徒歩2分、都営新宿線岩本町駅から徒歩3分、東京メトロ日比谷線秋葉原駅から徒歩1分

2020年2月27日(木) - 28日(金)
有機農産物の生産行程管理者及び小分け業者：基本

参加申込書

1、参加者（受講修了書の関係がありますので、お一人一枚。）

氏名	
住所	
所属団体名、会社名	
電話	
ファクシミリ	
電子メール	

2、業務の区分（該当項目を○で囲む）

有機農産物の生産行程管理者（認証取得済み） 有機栽培生産者（認証これから）
特別栽培生産者 青果物卸業 青果物販売業 米販売業 肥料販売業
その他

3、参加の区分（いずれかに○）

基本（2日間）参加 ステップアップの部分受講

4. 受講費用

次頁に掲載

支払い金額 _____ 円

5. 申し込み方法

- ①参加申込書に必要事項を記載し、ファックスもしくは電子メールで申し込んでください。
- ②締切りは、2020年2月20日です。ただし、定員になりしだい締切ります。
- ③費用は、下記にお振込みでお願いします。受講申し込み1週間以内程度の間にお振り込みをお願いします。振り込み費用はご負担をお願いします。
- ④宿泊、食事などは、ご自分で手配をお願いします。費用には、含んでいません。
- ⑤団体の方は、団体で取りまとめていただくと幸いです。

申し込み先

ファックス 0 3 - 5 8 1 2 - 7 3 7 0 電子メール

jimukyoku@yu-ki.or.jp

2020年早春 有機農産物の生産行程管理者、小分け業者等の講習会

受講費用振込み先

<郵便局> 00140-8-144381 日本有機農業生産団体中央会

<銀行> 三菱東京UFJ銀行 秋葉原支店 普通口座 5020304

特定非営利活動法人日本有機農業生産団体中央会 理事 齋藤修

受講費用

●基本

区分		受講費用
基本	会員	20,350
	非会員	27,269

*受講費用には消費税 10%が含まれます。

*この費用は有機中央会の講習会規程にもとづく全国統一の費用です。

*宿泊、食事等の費用は含みませんので、各自ご手配ください。

●ステップアップの部分受講

(すでに受講済みの方が2016年、2017年、2018年の規格の改正、2018年のJAS法会改正などについて受講する場合)

区分		受講費用
ステップアップ	会員	10,450
	非会員	14,003

*受講費用には消費税 10%が含まれます。

*この費用は有機中央会の講習会規程にもとづく全国統一の費用です。

*宿泊、食事等の費用は含みませんので、各自ご手配ください。

以上